

●今回のテーマ

# 建築とプロダクトの功罪を語る-1



人類は太古の昔、石片をもって最初の道具（プロダクト）とし、洞穴に居を構えて住い（建築）とした。以来数十万年、プロダクトも建築も試行錯誤を重ね、人類の繁栄と幸福を描き続け、見事な文明社会をここに築き上げた。一方、近年の科学技術の急激かつ革新的な進化は、思わぬ社会的課題を浮き彫りにした。地域文化の崩壊、繁栄と貧困、自然とのバランスの欠如……、人類は何を得、何を失ったのだろう。21世紀に入り10年が過ぎようとする今、「建築から、プロダクトデザインから、」の視点をもって両者の関係を明らかにし、ことの真相に迫りたい。

建築家協会とインダストリアルデザイナー協会との、初のコラボレーション討論会。

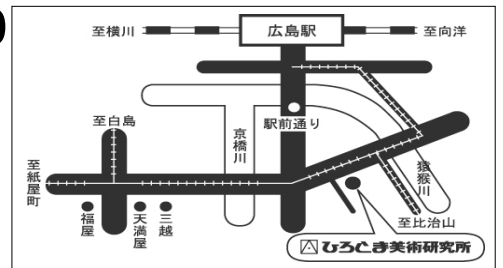
- 基調発表者：小林祐治（JIDA会員／サンポール取締役会長／「デザインの決定者は誰か？」）  
遠藤吉生（JIA会員／建築家・広島工業大学准教授「建築デザインの現在」）
- フリー討論会 JIDA（福田成徳／田中宏樹／曾根芳久／鈴木英樹／小林祐治）  
JIA（佐々木著／仲子盛進／古本竜一／土井一秀／遠藤吉生）  
一般参加者交えてのフリーディスカッション
- モデレータ 山田晃三（GKデザイン総研広島取締役社長／JIDA理事）

●2009年10月14日(水)18:30～21:30

●会場 ひろしま美術研究所

TEL082-506-3060 広島市南区的場町1-8-15（広電的場町電停すぐ）

- 参加費 2,000円（軽飲食費含む）
- 主催 （社）日本インダストリアルデザイナー協会 西日本ブロック  
（社）日本建築家協会 広島地域会



- サロンの開催主旨 JIDA西日本ブロックでは、過去数年にわたり数多くのデザインサロンを開催し広い分野のデザイナーや専門家との交流を図ってきました。今年度はプロダクトとの関係が濃密な「建築とのコラボレーション」を提案したところ、JIA広島地域会においても共有すべき課題を見つけ、急速に共催サロン計画へと発展しました。今回は異分野間のはじめての討論、互いの問題意識の理解に重点が置かれるかもしれません。第2回のための序章と位置づけます。なお当サロンは、参加者全員が討論に参加できるフランクな雰囲気を持ち味です。

参加ご希望の方は10月9日（金）までに、この用紙またはEメールでお申し込みください。

	お名前	勤務先／所属	電話	FAX
			メールアドレス	
1				
2				

FAX 082-506-3062 E-mail k007@art-hiroshima.com JIDA西日本ブロック事務局／大橋